

2024
9.30

NUMAZU SHINKIN BANK REPORT

沼津信用金庫レポート2024



ぬましんTOPICS

歩いてゆきたいね

4月

地域の皆さまの夢をかたちに



当金庫では各種商品を取り揃えております。地域応援キャンペーンでは、ご契約金額に応じて教育や子育て関連の支援活動に対する寄付を行っております。

6月

「沼津市事業承継推進事業実施に係る協定書」の締結



当金庫は、沼津市内の中小企業が円滑な事業承継を図ることを目的に、支援機関の連携を強化し、包括的かつ専門的な支援体制を築くため「沼津市事業承継推進事業実施に係る協定書」を締結いたしました。

7月

「国立大学法人静岡大学 沼津イノベーションオフィス」の開所について



静岡県東部地域の地域課題や人材育成の連携を図るため、当金庫のぬましんCOMPASS2階 シェアオフィス・ワーキングスペース「TENTOぬまづ」へ「国立大学法人静岡大学沼津イノベーションオフィス」を開所いたしました。

8月

信用金庫について学ぼう



地域の小学生や保護者を対象に夏休み自由研究体験講座として「ころんと一緒に学ぼう! お金と金融機関のいろは」を開催いたしました。当日は窓口業務やお札の数え方などを体験していただき、金融機関の業務について学んでもらう良い機会となりました。

8月

静岡県公立大学法人 連携協定締結式



当金庫は、静岡県公立大学法人(静岡県立大学および静岡県立大学短期大学部)と地域創生に関する連携協定を締結いたしました。これを機にぬましんCOMPASS2階に静岡県公立大学法人サテライトオフィス「Kendai-com」を開所いたしました。

9月

特殊詐欺被害未然防止で感謝状授与



〈大岡支店〉

〈高島町支店〉

特殊詐欺被害を未然防止した大岡支店、高島町支店および職員に対し、沼津警察署長から感謝状が贈呈されました。また、高島町支店は2年以内に3件の特殊詐欺被害の未然防止を図った店舗として「特殊詐欺被害防止優良店」に認定されました。

8月

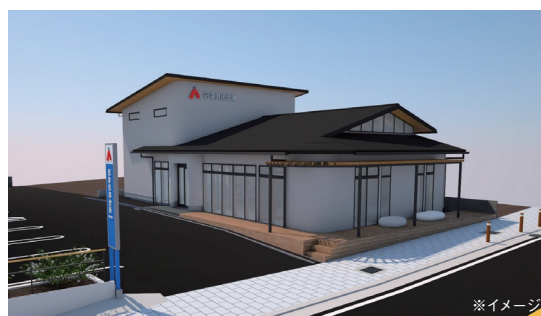
TAM-TAM WORLD大型看板設置



沼津駅北口ロータリーにTAM-TAM WORLDをデザインとした大型看板を設置いたしました。TAM-TAM WORLDの作者である沼津市出身の田村 映二氏は当金庫の通帳やキャッシュカード、カレンダーのデザインも手掛けていただいております。

今冬

『須走支店』新築移転によるリニューアルオープン予定



※イメージ

須走支店は、現店舗の隣地にリニューアルオープンいたします。新店舗は、現店舗の面影を残しつつ、地元の木材を使用した温かみのある店舗となっております。皆さまのご来店を心よりお待ちしております。

TOPIC



01

「フェンシングのまち沼津」を応援

当金庫は、沼津市が考える「フェンシングのまち沼津」の取り組みに賛同し、世界の頂点に向けたチャレンジを全面的に応援していくとともに、スポーツが持つ社会的価値への理解を深め、より豊かな地域社会づくりに貢献したいと考えております。フェンシング女子サーブルで活躍しているアスリート職員の脇田 樹魅選手は、フェンシング活動を通して地域振興の一翼を担っています。

脇田選手が参加した主な大会	最終順位
『Saber championship2024』 YAMAGUCHIフェンシング選手権大会	第5位
第45回 国民スポーツ大会 東海ブロック	第3位
第77回 全日本フェンシング選手権大会	第6位



©(公財)日本フェンシング協会

TOPIC



02

全日本フェンシング選手権大会に出場

2024年9月14日(土)～16日(月・祝)に沼津市の香陵アリーナ(沼津市民体育館)にて全日本フェンシング選手権大会が開催され、脇田選手が出場しました。



©(公財)日本フェンシング協会

全日本選手権では沢山のご声援をありがとうございました。結果はベスト8に終わりましたが、いつも応援してくださる皆さまと一緒に嬉し涙を流す日をイメージしながら、引き続き練習を重ねてまいります。今後も温かい応援をよろしくお願いいたします。

地域のイベントにも積極的に参加しています

フェンシングの普及活動に取り組む傍ら、各種イベントにも参加し地域を盛り上げています。2024年10月15(火)には沼津警察署の一日警察署長に就任し、地域商店街を歩きながら特殊詐欺の被害防止を呼びかけました。



詳しくは
コチラ▶



TOPIC



03

「人」と「人」を繋ぐビジネスマッチング

当金庫はお客さまが抱えるさまざまな経営課題解決のため、お客さまの新たなニーズを掲載した「ビジネスマッチングガイドブック(以下ガイドブック)」を毎年発刊しております。そこで今回は皆さまに当金庫のガイドブックを知っていただけるよう、ガイドブック作成担当者にインタビューをしてきました。

■このガイドブックはどのようなものですか？

一企業さまの受発注情報や事業拡大、事業継承などの経営課題を解決していくための有効的なツールとしてご活用いただけます。当金庫では年間を通じて、ガイドブックの中から最適なビジネスパートナーを紹介し、個別商談形式で引き合わせを行っております。

■今回、新たな取り組みのひとつとして試験的に作成された企業紹介動画について教えてください。

一文字だけでは伝わらない企業の情報、雰囲気や企業の代表者さまの思いを伝えるため、今回、試験的に作成しました。動画を通してお客さまの情報を的確にお伝えできるよう努めました。

■ガイドブックは企業さまだけではなく、学校などにも配布していると聞きました。

一近隣の学校にも配布しています。また、以前は地元の高校生が実際に商談会を見学する機会もありました。「自分が住んでいる地域にはこんな企業があるんだ」と地元企業を知ってもらうきっかけになればいいなと思っています。



■最後に

一オンラインで多くのことができるようになった現代でも、マッチングにおいては直接的な「人」と「人」との繋がりが必要不可欠です。Face to Faceを大切にしている信用金庫であるからこそ、地元企業さまとの信頼関係を築き、経営課題を解決するパートナーとしていっしょに歩いていきたいと考えております。ぜひ、ガイドブックをご利用ください。

ビジネスマッチングガイドブック掲載先の実績

	ガイドブック掲載先	商談件数	成約件数
2019年度	652社	124件	30件
2020年度	660社	244件	74件
2021年度	670社	227件	59件
2022年度	678社	199件	43件
2023年度	663社	226件	37件
合計(2015年度より)	5,708社	1,487件	327件

※2024年3月末時点

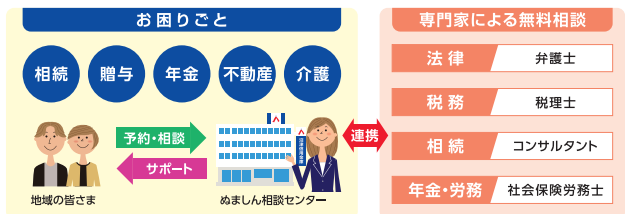
※集計方法等の違いにより、過去のディスクロージャー誌掲載の件数とは異なります。



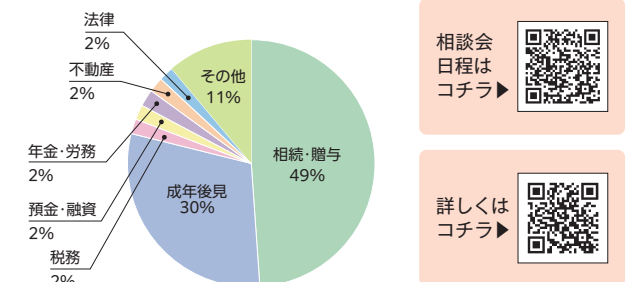
詳しくはコチラ

沼津信用金庫 相談センター

相談センターでは、地域の皆さまからのさまざまなご相談に対応しております。また、相談内容に応じて、専門家と連携し問題解決のサポートをしております。ご相談は無料ですのでお気軽にお問い合わせください。

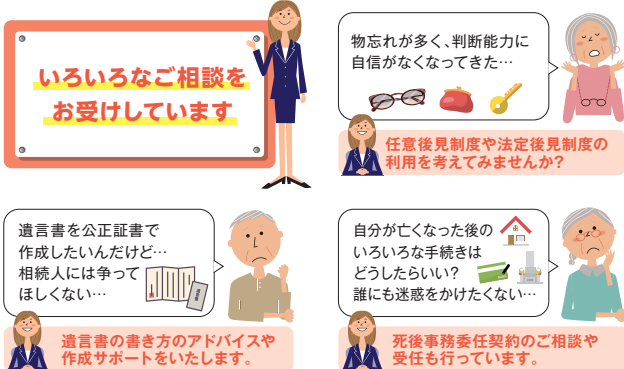


〈相談センターでの相談内容(2024年9月末現在)〉



一般社団法人しんきん成年後見サポート沼津(SKN)

しんきん成年後見サポート沼津とは、沼津信用金庫と地域の社会福祉法人が地域貢献のために立ち上げた後見人等を受任する法人です。成年後見以外にも、財産管理、遺言作成サポート、亡くなった後のお手続きなど、総合的なサポートを行っております。



設立から現在までの実績(2024年9月末現在)			
●法定後見	70件	●任意後見	78件
●死後事務委任契約	69件	●遺言執行者受任	82件
●公正証書遺言作成	122件		

一般社団法人しんきん成年後見サポート沼津

TEL.055-955-7006

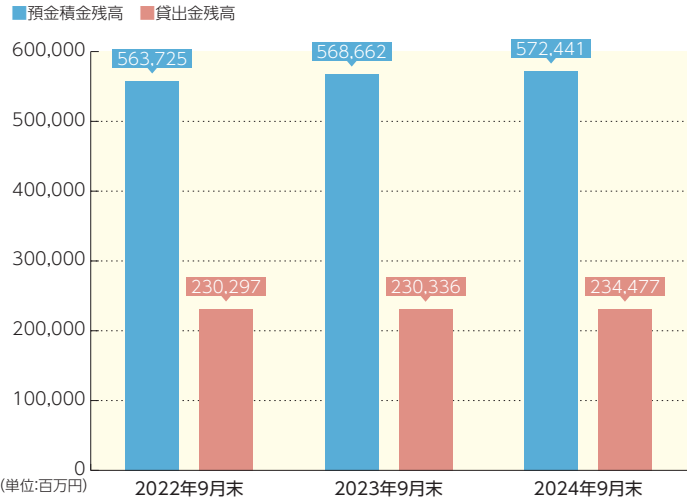
一般社団法人しんきん成年後見サポート沼津御殿場事務所

TEL.0550-70-7123

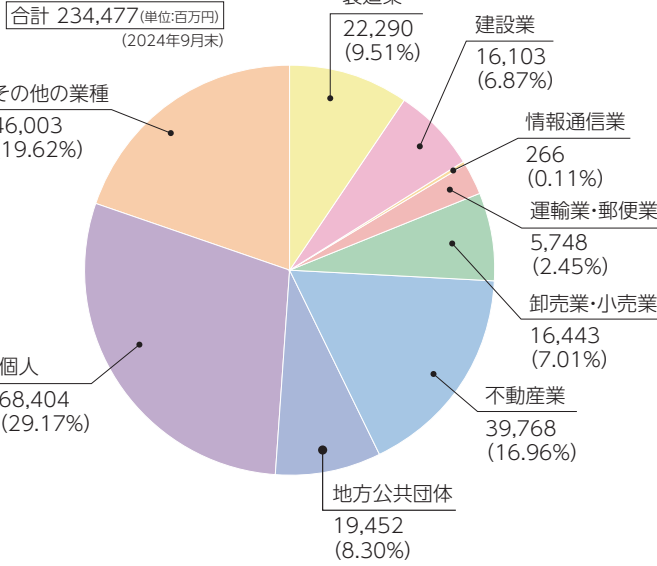
詳しくはコチラ▶

業績ハイライト

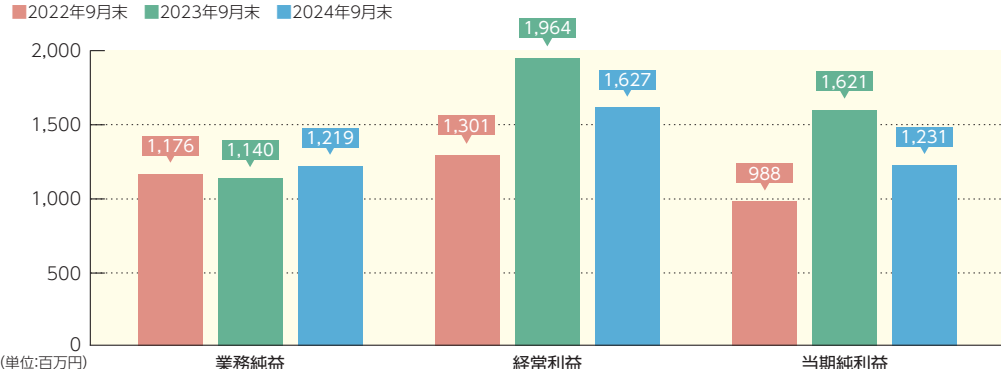
■預金積金・貸出金残高



■貸出金業種別残高



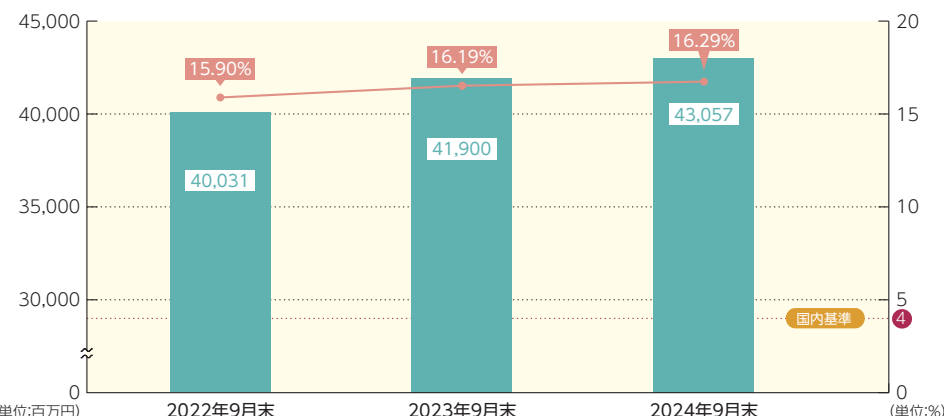
■収益の状況



業務純益は12億19百万円、
経常利益は16億27百万円、
当期純利益は12億31百万円となりました。

(注)業務純益とは、金融機関本来の業務による利益のことで、貸出金利息などの資金運用収益をはじめとする「業務収益」から、預金利息などの資金調達費用と人件費および物件費などの経費を合計した「業務費用」を差し引いたものです。

■自己資本の額・自己資本比率の推移



自己資本の額は、利益の積み上げにより2023年9月末に比べて11億56百万円増加し430億円となりました。

単体自己資本比率は16.29%となり、国内基準の4%を大きく上回る水準であることから、高い安全性・健全性を維持しております。

自己資本の構成に関する事項

項目	2022年9月末	2023年9月末	2024年9月末
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	41,298	43,190	44,418
コア資本に係る調整項目の額(ロ)	1,266	1,290	1,361
自己資本の額(イ)ー(ロ)＝(ハ)	40,031	41,900	43,057
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	251,672	258,710	264,239
単体自己資本比率(ハ)/(ニ)	15.90%	16.19%	16.29%

■信用金庫法開示債権および金融再生法開示債権の保全・引当状況

区分	2024年9月末					
	開示残高(a)	保全額(b)	担保・保証等による回収見込額(c)		保全率(b)/(a)	引当率(d)/(a-c)
			担保・保証等による回収見込額(c)	貸倒引当金(d)		
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	2,208	2,208	1,327	880	100.00%	100.00%
危険債権	11,882	10,329	8,874	1,455	86.93%	48.39%
要管理債権	866	326	322	4	37.73%	0.87%
三月以上延滞債権	—	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	866	326	322	4	37.73%	0.87%
小計(A)	14,957	12,865	10,524	2,341	86.01%	52.81%
正常債権(B)	221,123					
総と信残高(A)+(B)	236,080					

(注)金額は単位未満を切り捨て、率については小数点第3位を切り捨てて表示してあります。

用語の解説

- 「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権です。
- 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。
- 「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。
- 「三月以上延滞債権」とは、元本または利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」および「危険債権」に該当しない貸出金です。
- 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」、「危険債権」および「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。
- 「正常債権(B)」とは、債務者の財政状態および経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」、「危険債権」および「要管理債権」以外の債権です。
- 「担保・保証等による回収見込額(c)」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額および保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
- 「貸倒引当金(d)」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。
- 「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」、「危険債権」および「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債(その元本の償還および利息の支払の全部または一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限る。)、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息および仮払金ならびに債務保証見返の各勘定に計上されるものならびに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借または貸借借契約によるものに限る。)です。

■有価証券の時価情報

- 売買目的有価証券は該当ありません。
- 商品有価証券は該当ありません。

満期保有目的の債券

区分	種類	2024年9月末		
		貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	—	—	—
	地方債	3,200	3,204	4
	社債	—	—	—
	その他	800	801	1
	小計	4,000	4,005	5
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	—	—	—
	地方債	—	897	△2
	社債	—	—	—
	その他	3,300	3,062	△237
小計		4,200	3,959	△240
合計		8,200	7,964	△235

(注)1.時価は、期末日における市場価格等に基づいております。
2.上記の「その他」は、外国証券および投資信託等です。

その他有価証券

区分	種類	2024年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	6,202	4,310	1,892
	債券	22,639	22,478	160
	国債	502	498	3
	地方債	5,759	5,682	76
	社債	16,377	16,297	80
	その他	40,004	35,294	4,710
	小計	68,846	62,083	6,763
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	1,406	1,498	△91
	債券	155,638	163,441	△7,802
	国債	42,540	45,880	△3,339
	地方債	40,211	41,971	△1,760
	社債	72,886	75,588	△2,702
	その他	54,046	59,674	△5,627
小計		211,091	224,613	△13,521
合計		279,938	286,697	△6,758

(注)1.貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
2.上記の「その他」は外国証券および投資信託等です。
3.市場価格のない株式等および組合出資金は本表には含めておりません。

市場価格のない株式等および組合出資金

区分	2024年9月末
子会社等株式	10
非上場株式	14
組合出資金	1,560
合計	1,585